

「成人識別装置を装備したたばこ自動販売機」に該当すると判定したたばこ自動販売機・成人識別装置の機種一覧

財務省においては、平成20年7月以降、製造たばこ小売販売業の許可に「自動販売機により製造たばこを販売する場合には、成人識別装置（たばこを購入する者が成人であることを確認する機能を有する装置をいう。）を装備した自動販売機により、当該装置を常時作動させた上で販売すること。」との条件を付していくこととしております。

財務省としては、当該許可条件に規定される「成人識別装置（たばこを購入する者が成人であることを確認する機能を有する装置をいう。）を装備した自動販売機」につき、現時点において、下表所掲の成人識別方式の自動販売機・成人識別装置がこれに該当するものと判定（事実認定）しております。

なお、「成人識別装置（たばこを購入する者が成人であることを確認する機能を有する装置をいう。）を装備した自動販売機」に該当するか否かの判定は、別紙の「判定基準」に基づいて実施しております。今後、新たな機種が当該基準に基づき許可条件に該当するものと判定されれば、随時下表に追加し、公表して参ります。

平成22年3月16日現在

開発会社又は運営主体		成人識別方式	備考
名称	住所 電話番号		
社団法人日本たばこ協会	東京都港区西新橋 2-16-1 (電話) 03-3434-3661	ICカード（タスポカード）方式	
株式会社松村エンジニアリング	東京都台東区柳橋 2-18-4 (電話) 03-5825-6511	運転免許証方式	
株式会社フジタカ	京都府長岡京市神足神田 15 (電話) 075-955-9900	顔認証方式 (第一段階で顔認証で成年・未成年を判断し、その区別不明の場合には、補足的に運転免許証によって成年・未成年を判断するもの)	Ver3.01J(平成21年1月開発)と同等以上の顔認証ソフトを搭載しているものに限る。

(注) 本表は、別紙の判定基準に基づき、未成年者がたばこを購入できないよう措置が講じられていることのみを確認したものであり、それ以外の点については検証を行っておりません。よって、各機器の性能等の詳細については、それぞれの開発会社又は運営主体にお問い合わせ下さい。

以上

別紙

「成人識別装置を装備したたばこ自動販売機」に該当することを確認するための判定基準

たばこ自動販売機・成人識別装置が、製造たばこ小売販売業の許可の条件に係る「成人識別装置（たばこを購入する者が成人であることを確認する機能を有する装置をいう。）を装備した自動販売機」に該当することを確認するための判定（事実認定）に当たっては、下記の3点の「最小限の基準」をクリアするか否かを基礎として、さらに個々の自動販売機・成人識別装置の特性に応じて個別具体的に判断する。

- ① 成人識別装置が正常に作動しており、自動販売機の利用者が成人識別装置に未成年者を成人と誤認させようとする特段の行為を行わない状態において、成人識別装置が未成年者を成人と誤認することがないこと。
- ② 成人識別装置に未成年者を成人と誤認させようとする行為に対する措置が講じられていること。
- ③ 成人識別装置の稼動を容易に停止することができないようにする措置が講じられていること。

以上